

地域と結ぶ

順天堂大学練馬病院ニュース

令和5年 新春のお慶びを申し上げます

令和5年(2023年)、新年明けましておめでとうございます。

皆さまには健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。新型コロナウイルス感染の脅威がまだまだ続いています。当院は今年も万全の感染予防対策で、皆さまに安心安全な診療とコロナ診療を提供してまいります。今年こそウクライナやアジア、世界に平和な日々が訪れることを心から祈ります。

さて、当院は今年から東京都三次救急施設(救命救急センター)として、今まで以上に地域社会に貢献していく予定です。練馬区はじめ、杉並・世田谷区の環状8号線沿線にはこれまで三次救急施設がありませんでした。これまでも心臓や脳血管障害、重症外傷など1分1秒を争う重症患者さんは、板橋区や武蔵野市など区外の三次救急施設に搬送されていました。当院が救命救急センターになることで、一人でも多くの区内の三次重症患者さんの治療に貢献できることは、私共にとっても大変やりがいのある仕事です。練馬区に開院して18年、より大きな責任を担うこととなります。職員一同、「医療を通じて地域社会に貢献していく」ことを合言葉に、これまでもこれからも変わらず努力してまいります。これまで区民の皆さま、練馬区行政の皆さま、練馬区医師会の先生方から大きな信頼をいただいたことを心より感謝申し上げます。

今後は、練馬区の災害拠点病院として予期せぬ災害や大事故にも対応できる様、練馬区行政、練馬区医師会の皆さまと協力して、さらなる病院の設備整備を行ってまいります。皆さまのご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。皆さまには穏やかで幸せな一年をお過ごしいただけますようお祈り申し上げます。



令和5年元旦 院長 児島 邦明



地域の皆さまの
心と身体のおアシスで
ありたいと願っています。
何なりと
ご相談ください。

各記事にあるQRコードを読み込むことで、各診療科および各部署のHPを開くことができます。ぜひ、ご活用ください。



練馬病院 HP

冬に多い子どもが注意すべき感染症

小児科 診療科長 大友義之

新型コロナウイルス感染症（COVID19）との戦いが2年を超えてしまいました。COVID19に対するワクチンは乳幼児にも有効で厚生労働省や日本小児科学会は推奨していますが、それよりも重要なことは、医療機関



(日本小児科医会のHPより)



等への受診控えから、必要な時ワクチンが接種できていないお子様が少なからずいらっしゃいます。「KNOW・VPD!」というウェブサイト (<https://www.know-vpd.jp/index.php>) がありますので、一度ご覧になっていただきたいです。

また、徹底したCOVID19への感染対策で、他の様々な感染症が予防出来ていましたが、昨年の後半に乳幼児を苦しめたのがRSウイルス感染症です。1歳未満の児がかかると、急性細気管支炎という重症な呼吸器症状を呈するリスクがあります。入院して酸素の投与が必要となり、人工呼吸器を用いた治療が必要となる児がいます。早産児や、新生児期に慢性肺疾患があったり、先天性心疾患を持つお子様は重症化のリスクがあるので、パリビズマブという抗体注射にて予防をしています（RSウイルス自体への特効薬が現時点ではありません）。

この冬シーズンにインフルエンザの流行が危惧されます。高齢者では肺炎、小児では脳炎・脳症によって生命が脅かされます。数種類の治療薬は使えますが、残念ながら脳炎・脳症をきたしてしまった場合の効果は期待できませんので、是非ワクチンにて予防したいですね。



練馬病院 HP
【小児科】



ツインデミック予防!!



感染対策室 感染管理認定看護師 飯塚智彦

新型コロナウイルス感染症が第8波に突入し、今後も年末年始にかけ感染者数が増加する予測となっています。今回の流行で懸念されているのはインフルエンザとの同時流行（ツインデミック）です。オーストラリアでは6月からインフルエンザと新型コロナウイルス感染症が同時流行していました。（南半球のオーストラリアは日本とは季節が逆で、例年6～9月ごろがインフルエンザの流行期で今シーズンは日本でも発生する可能性がある）

また、同時流行により重症化のリスクが高くなるといわれています。

新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスの侵入経路は、眼・鼻・口で主に飛沫・接触により感染します。（新型コロナウイルスはより細かいエアロゾルでも感染する）

侵入経路

眼 

+

鼻 

+

口 

※感染予防策※

- ①手洗い、うがい ⇒ウイルスが手から眼や鼻や口を通り感染するのを防ぐため
- ②サージカルマスクの励行 ⇒咳やくしゃみでウイルスが拡散するのを防ぐ
ウイルスの鼻・口からの侵入を防ぐ
- ③ワクチン接種 ⇒インフルエンザ（接種後、2週間位で抗体が産生され、5か月ほど有効）
⇒新型コロナウイルス（接種後、2週間位で抗体が産生、持続効果は明確ではない）（どちらも予防効果は100%ではありません。発症を低減し発症時の重症化を防止する役割を持つ）
- ④密を避ける ⇒インフルエンザ・新型コロナウイルスとも人から人に感染するため、人ごみや換気の悪い環境は感染リスクを高める
- ⑤自宅の加湿と定期的な換気 ⇒30分～1時間ごとに換気を行いウイルスの滞留を防ぐ
- ⑥休息と栄養補給 ⇒体の自己免疫力を高めウイルスの感染・増殖を予防する

感染対策の目的は 自分を含め家族や周りの人を感染から守ることです!!

Davinci手術100例を記念して

呼吸器外科 診療科長 阪野孝充

手術によって患者さんが病気を克服し術後外来で元気に会える時間は人生の宝物です。外科医として常に腕を磨きながら、最新技術を取り入れるのは当然の志であり、2021年2月より縦隔腫瘍、7月より肺がんに対してダビンチによるロボット支援下手術を導入しました。お陰さまで2022年10月に手術症例100例を達成しました。全例で大きな合併症なく経過し、外来通院していただいています。

当科は常勤4名、呼吸器外科専門医3名、ダビンチパイロット3名（うち指導者2名）の経験豊富なスタッフが在籍しており、手術だけ参加するような医師はおりません。術前、術中、術後、全ての状況において、呼吸器外科専門医による安全、確実、誠実な医療を提供することをモットーに運営しております。

一方、手術手技はあくまで一つの治療手段です。大切なことは患者さん一人一人に適切な手術を選択し、患者さんらしく生きる時間を少しでも長くすることです。開胸による大きな手術、胸腔鏡による手術、ロボットによる手術、それぞれの良い適応が存在します。手術に不安、疑問があるのは当然です。納得のいくまでご相談ください。とことんお答えします。

これからも外科医として腕に責任をもって、出会う患者さんに最善の手術を施行してきたいと思います。



形成外科の美学

形成外科 診療科長 内山美津希

よくこんなことを言われます。

「形成外科って整形外科とか美容整形とどうちがうの？」

たしかに特定の臓器を対象としておらず、幅広く診療しておりますのでイメージしづらいですね。

形成外科医として常に目指しているところは「キズをきれいに治す」ことです。手術創はもちろん、ケガによるキズやキズアトもすべてきれいに治していきます。痛みなどがあるにもかかわらず、患者さんから「もうキズはふさがったから、これでいいんじゃないの？」と言われることがたまにあります。もちろん通院は大変ですし、命にかかわることではないので後回しになってしまいますよね。ただ、頑張って治療を続けていただければきれいなキズになりますので、こちらからの「またキズを見せに来てくださいね」の一言にお付き合いいただけたら、と思います。



介護福祉士の紹介

2022年8月1日より介護福祉士が脳神経内科・脳神経外科病棟で働いています。介護福祉士は国家資格です。患者さんの日常生活に必要な食事・排泄・身体清潔・更衣・買い物・散歩などのケアを看護チームの一員として一緒に行っています。看護師は医療の視点で、介護福祉士は生活視点を主にケアを行います。特に、退院されてからの生活を見据えた患者さんの支援についての意見や具体的な提案がされるようになりました。これからも、看護師と介護福祉士がお互いの専門性を活かし、地域の皆さまにより良い医療を提供できるよう協働してまいります。



音色 de つながる プロジェクト

総務課 上村紗祈

練馬区にゆかりのある音楽家を中心としたメンバーで発足した有志団体「Music Quality in Nerima オケピフィットネス部」と当院の小児周産期医療センターがコラボし、「音色 de つながるプロジェクト」を推進しています。本企画は練馬区が行う「令和4年度練馬区やさしいまちづくり支援事業」の1つで、リクエストされた曲をピアニストがアレンジして演奏し YouTube にて配信するものです。

今回は当院4階病棟に入院中の患者さんとスタッフからリクエストを募り、クラシック音楽や J-POP など多くの楽曲のリ

クエストをいただきました。その中から6曲をピアニストがアレンジし、時折即興を交えながら演奏。演奏には当院1号館2階にあるピアノが用いられ、コロナ禍でなかなか演奏の機会がなかったピアノの美しい音色が院内に響き渡りました。

誰かに伝えたいメッセージ、心身への負担が和らぐ癒しなどが、ピアノの音色に乗って皆さんに届けば嬉しく思います。本企画の演奏は、12月ごろから YouTube にてリクエストしてくれた方に限定配信される予定です。



医学部初！

MEdit Lab 順天堂大学 STEAM教育研究会発足！

病理診断科 診療科長 小倉加奈子

STEAMとは、科学、技術、工学、リベラル・アーツ、数学の頭文字をとった造語で、理数科目を中心とした教科横断的な探求学習をいいます。現在、内閣府が中心となり、経済産業省や文部科学省が「未来の教室」や「EdTech」といった事業を通して、このSTEAM教育が推進されています。全国の公立小・中・高等学校で、生徒さんひとりに1台のICT端末が配布されるようになりましたが、現在はそれらの端末を活用した教材開発事業が行われており、日本国内の学校教育に少しずつ取り入れられています。

私たちは、経済産業省・未来の教室「STEAMライブラリー事業」で医学にまつわる動画教材を開発してまいりました。「おしゃべり病理医のMEdit Lab 医学×編集で世界を読む」と「おしゃべり病理医のMEdit Lab 医学にまつわるコトバ・カラダ・ココロワーク」という二つの教材ですが、これ

らはSTEAMライブラリーサイトで自由に閲覧・ダウンロードが可能です。

このたび、この事業をさらに発展していくために、医学部初となる「MEdit Lab 順天堂大学STEAM教育研究会」を発足しました。本研究会は、中高生をはじめ一般の方々と、医療スタッフが一緒になって、医学や医療を多角的に学んでいく場です。医学や医療にまつわる様々なコラムの発信や、中高生や順天堂大学の様々な在校生、そして、多職種の医療スタッフが一緒に学ぶイベント開催も考えております。

研究会サイト(<https://meditlab.jp>)にぜひ、遊びに来てください。

※LINE登録していただくと、最新コラムやニュースを
もれなくキャッチできます！



MEdit Lab
研究会サイト

MEdit Lab LINE公式アカウント



① 最新情報をいち早くお届け!

友だち登録は
こちら

② 連載コラムも見逃さないで済む!



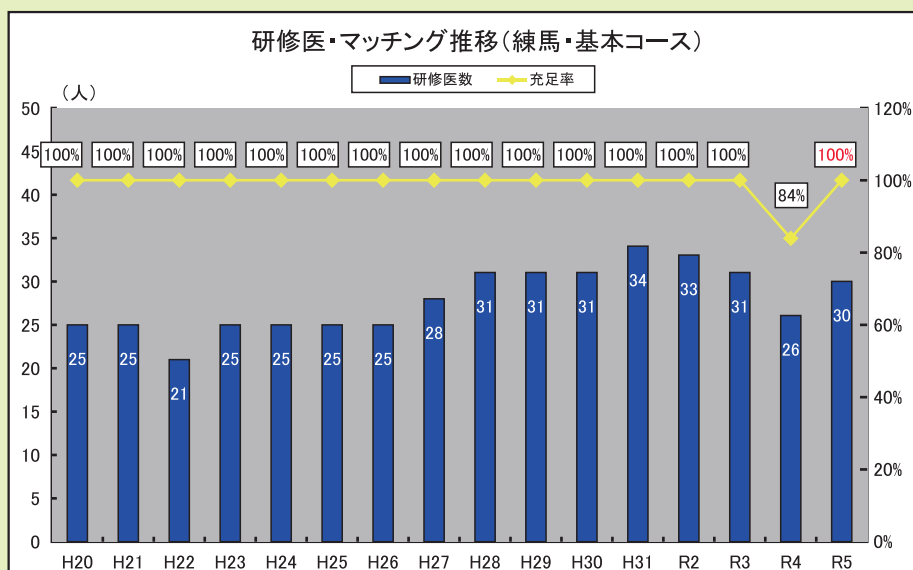
③ おしゃべり細胞 LINEスタンプもあるよ!

2022年度マッチング結果

臨床研修センター長 杉田 学

2022年10月27日(木)に2022年度のマッチング結果が発表されました。

この「マッチング」とは医師臨床研修マッチング協議会が管理する、医学生が初期研修を行う病院を決定するためのシステムです。昨年はコロナの影響で実習生の受入ができず、その結果欠員が生じてしまいました。今年はその反省を活かし、医学生の感染対策にも注意しながら採用活動を行った結果、基本プログラムの充足率100%を達成しました。また小児科、産婦人科の各プログラムでも、2次募集も含め、充足率100%となりました。



業務改善セミナーについて

総務課 李 玲芝

2022年10月28日(金)～29日(土)に業務改善セミナーを行いました。今年度のセミナーは、院内での「三次救急」をテーマとした講義、場所を練馬区保有施設のベルデ武石に移して行った「職場満足度調査」のデータを読み解くディスカッションの2部構成で、当院の現状や展望を見据えることができました。特にディスカッションは参加者の熱意が溢れる活発な議論が行われ、よりよい職場環境にしていこうと結束を高める場となりました。

今回のセミナーを通して深まった多職種間でのつながりを、良い病院づくりに活かしていく所存です。





みなさまに
愛される病院を目指します

2023

休診日は、■印の日曜・祝日、●印の第2土曜・5月15日(創立記念日)
および12月29日～1月3日(年末・年始)です。

MUD
このカレンダーは、MUD (Medical User Design) の
著作権が保護されています。無断での複製や改変は
できません。デザインが変更される可能性があります。

1 January

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2 February

			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

3 March

				1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28
29	30	31					

4 April

							1
2	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31		

5 May

1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	

6 June

							1	2	3
4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30	31		

7 July

									1
2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

8 August

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31									

9 September

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31									

10 October

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31									

11 November

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31									

12 December

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31									

■予約センターのご案内
紹介状を医師からの署名と本人から、電話にて診察予約をお願いいたします。
電話番号 03-5923-3240 受付時間 9時～12時、13時～16時
受付曜日：月曜～金曜（平日）

順天堂大学医学部附属 練馬病院

〒177-8521 東京都練馬区高野台3丁目1番10号
電話番号：03-5923-3111（代表）
<https://hosp-nerima.juntendo.ac.jp>



順天堂大学医学部附属練馬病院
広報誌「順天堂大学練馬病院ニュース」

第83号 2023.1
編集・発行 地域医療連携室
〒177-8521 東京都練馬区高野台3-1-10
電話 03-5923-3111
URL <https://hosp-nerima.juntendo.ac.jp>



【順天堂練馬病院 HP】